

平成25年度 指定管理者評価結果

施設名	岐阜県先端科学技術体験センター
指定管理者	トータルメディア・中電興業サイエンスワールド運営グループ
共同体である 場合の構成員	株式会社トータルメディア開発研究所 中電興業株式会社
施設所管課	教育委員会 社会教育文化課
管理運営に対する 評価について の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで同様、様々な面で高い管理水準を維持している。 ・民間のノウハウが活かされ、情報発信力やセンター内の美化状況がよくなった。 ・職員数がそんなに多くないにもかかわらず、様々な取組を通じて積極的に情報発信を行い、確実に成果をあげている。ただ、職員に過度な負担とならないように配慮することも必要である。 ・サイエンスコミュニティーの構築に向け、様々な取組がなされていることは評価できるが、もう少しさらなる仕掛けや事業が必要ではないか。例えば、「科学行人」という人材の拡がりや活用、水準の維持などについて考えて欲しい。 ・学校（特に小中学校）の利用がもっと増える仕組みづくりを、土曜授業の実施なども視野に入れて考えてはどうか。あわせて、センターで保有する実験道具の貸し出しも考えて欲しい。 ・今後の企画としては、構成団体の強みを活かしてリニアや電力関連のものを考えて欲しい。また、単に面白さだけでなく、その企画の背景にある原因や理由に子どもたちが興味を持つといったことに力点を置いて欲しい。 ・サイエンスショーの新たなプログラムの制作や、学習指導要領に沿ったワークショップの開発ができないか考えて欲しい。 ・施設の性格上、小学生（低学年）の親からすると、まだ敷居が高いと思われやすいので、そういった面での情報発信も考えて欲しい。
県の評価	<p>【A評価】 * A～Cの三段階評価による仕様書や計画書等に定める水準を上回る。</p> <p>【特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従来からの事業の質を保持しつつも、新たなプログラム開発、様々なイベント企画、外部との連携事業が行われており、センターの利用促進に取り組むとともに、地域の科学の人材育成・生涯学習の拠点としての活動にも意欲的に取り組まれている。 ・現場スタッフは意欲的であり接客態度が良い他、センター内の清掃が行き届いている等、待遇、施設維持管理等が適切に行われている。 ・今後においては、引き続き、魅力ある科学館として、他の同種施設の状況を踏まえながら、当館の独自性を発揮していくとともに、地元地域や学校教育ともより一層の緊密な連携をとりながら、岐阜県らしさを追求したカリキュラムの開発も進めることが望ましい。